

優秀賞

岡山県立岡山朝日高等学校

岡山市中区古京町二丁目2-21



「生徒発、地球行き」の活動を大切に継続しています

受賞にあたって 本校では平成13年に生徒会が発案した「ゴミ持ち帰り運動」、平成22年からは、生徒会が発案した、紙ゴミ再資源化の「エコボックス運動」を実践しています。各教室のエコボックスの紙ゴミは資金となり環境委員が植えるグリーンカーテンの苗になります。秋の撤去の際には種を集め、校内の風景写真のタグとともに来訪者に配布します。小さな種が環境への意識の種となることを生徒たちは願っています。今後も資源やゴミなど環境問題への課題を模索し、考え、次はどんな運動を発案するでしょうか。将来日本や世界のリーダーとなる生徒たちが、身近な活動を通じて環境に対する問題意識を高め、いつか地球規模の社会貢献をして欲しいと願っています。

プリントなどの紙資源は、各教室等の「エコボックス」に集められ、掃除当番が紙資源回収場所に持って行きます。

校外から持ち込んだ、ジュースの缶・ペットボトル・コンビニゴミなどは各自で持ち帰るのがルールです。



教職員も各自でゴミを持ち帰ります。環境委員がグリーンカーテンの植え付けから撤去作業までをしました。



撤去作業で取れた種は、朝日高校の四季折々の写真とともに配布します。

コピー用紙、用半紙ともに裏を再利用。封筒なども再利用しています。

毎年、岡山城、旭川、後楽園周辺などでボランティア清掃をしています。



今後の取り組みについて ゴミ持ち帰り運動から14年が経過しましたが、今後もこれらの地道な活動を大切に継続し、新しい生徒の発想も育てていきたいと思えます。今後も省資源、ゴミの減量、再資源化に努力したいと思えます。